
2009年3月期決算 および 2010年3月期業績見通し

2009年4月24日

代表取締役会長兼社長

藤沼 彰久



目次

1. 2009年3月期決算について

2. 2010年3月期業績見通し

3. 2010年3月期の重点施策

連結決算ハイライト

■ 前期との比較

(百万円)

	2008年3月期	2009年3月期	増減額	増減率
売上高	342,289	341,279	△1,009	△0.3%
営業利益	52,664	49,713	△2,951	△5.6%
営業利益率	15.4%	14.6%	△0.8P	
経常利益	55,517	51,731	△3,786	△6.8%
当期純利益	28,157	24,513	△3,644	△12.9%
1株当たり当期純利益	¥138.52	¥125.54	△¥12.98	△9.4%
1株当たり年間配当金	¥50.00	¥52.00	+¥2.00	+4.0%

業績予想との比較 (1)

(億円)

(連結業績)	2008年3月期	2009年3月期		
	実績	予想(注)	実績	予想差
売上高	3,422	3,400	3,412	+12
営業利益	526	480	497	+17
営業利益率	15.4%	14.1%	14.6%	+0.4P
経常利益	555	500	517	+17
当期純利益	281	225	245	+20

(注) 予想は、2009年3月19日発表の2009年3月期業績予想

業績予想との比較 (2)

(億円)

(業種別売上高)	2008年3月期	2009年3月期		
	実績	予想(注)	実績	予想差
証券業	1,521	1,300	1,324	+24
保険業	308	500	501	+1
銀行業	254	260	256	△3
その他金融業	274	290	286	△3
金融サービス業	2,359	2,350	2,369	+19
流通業	445	430	429	△0
その他産業等	617	620	614	△5
合計	3,422	3,400	3,412	+12
(品目別売上高)	実績	予想(注)	実績	予想差
コンサルティングサービス	303	330	328	△1
開発・製品販売	1,501	1,450	1,442	△7
運用サービス	1,408	1,490	1,489	△0
商品販売	209	130	151	+21
ITソリューションサービス	3,119	3,070	3,084	+14
合計	3,422	3,400	3,412	+12

2009年3月期 本決算のキーワード

● 急激な環境悪化をうけ証券業向けは減収になったものの、保険業・その他産業等向けでカバー

1. 厳しい環境の中で、案件の見込める保険業・その他産業等向けに人的リソースシフトを行い、売上高は横ばい(前期比 $\Delta 0.3\%$)を確保し、業績予想の範囲内に留まる
2. 開発・製品販売の減収を運用サービスでカバー

● コストコントロール: 販管費は抑制、外部委託費に課題

1. 経費削減の徹底を行い、研究開発も質を重視しながら精査し実施。
その結果、販管費は前期比 $\Delta 0.7\%$ と前期並みに抑制
2. 外部委託費の適正化に努め、運用サービスでは成果が現れ始める。
一方で、開発・製品販売は非証券マーケットのテーマ増加により前期比で増加

● 事業ポートフォリオの変化で営業利益率が悪化し営業減益

1. ノウハウや部品の活用ができた証券業向けから他業種への急速なシフト、ソフトウェア投資・データセンター稼働等による減価償却費増などの影響により前期比 $\Delta 5.6\%$ 減

業種別連結売上高

(百万円)

	2008年3月期	構成比	2009年3月期	構成比	増減額	増減率
証券業	152,152	44.5%	132,460	38.8%	△19,692	△12.9%
保険業	30,851	9.0%	50,161	14.7%	+19,310	+62.6%
銀行業	25,471	7.4%	25,672	7.5%	+200	+0.8%
その他金融業	27,496	8.0%	28,621	8.4%	+1,124	+4.1%
金融サービス業	235,972	68.9%	236,915	69.4%	+942	+0.4%
流通業	44,569	13.0%	42,925	12.6%	△1,644	△3.7%
その他産業等	61,746	18.0%	61,438	18.0%	△307	△0.5%
合計	342,289	100.0%	341,279	100.0%	△1,009	△0.3%
野村ホールディングス	104,808	30.6%	97,240	28.5%	△7,568	△7.2%
セブン&アイ・ホールディングス	37,611	11.0%	38,183	11.2%	+572	+1.5%

(注)野村ホールディングスおよびセブン&アイ・ホールディングス向け売上高は、それぞれの子会社向け売上高を含む

品目別連結売上高

(百万円)

	2008年3月期	構成比	2009年3月期	構成比	増減額	増減率
コンサルティングサービス	30,333	8.9%	32,866	9.6%	+2,533	+8.4%
開発・製品販売	150,177	43.9%	144,249	42.3%	△5,927	△3.9%
運用サービス	140,865	41.2%	148,985	43.7%	+8,120	+5.8%
商品販売	20,913	6.1%	15,178	4.4%	△5,735	△27.4%
ITソリューションサービス	311,955	91.1%	308,413	90.4%	△3,542	△1.1%
合計	342,289	100.0%	341,279	100.0%	△1,009	△0.3%

連結P/Lハイライト

(百万円)

	2008年3月期	2009年3月期	増減額	増減率
売上高	342,289	341,279	△1,009	△0.3%
売上原価	238,537	240,854	+2,317	+1.0%
外注費	118,596	121,446	+2,849	+2.4%
売上総利益	103,751	100,425	△3,326	△3.2%
売上総利益率	30.3%	29.4%	△0.9P	
販管費	51,087	50,711	△375	△0.7%
営業利益	52,664	49,713	△2,951	△5.6%
営業利益率	15.4%	14.6%	△0.8P	
営業外損益	2,853	2,017	△835	
受取利息	1,190	943	△247	
受取配当金	1,253	1,043	△210	
経常利益	55,517	51,731	△3,786	△6.8%

連結P/Lハイライト 続き

(百万円)

	2008年3月期	2009年3月期	増減額	増減率
経常利益	55,517	51,731	△3,786	△6.8%
特別利益	2,655	625	△2,029	
投資有価証券売却益	2,655	372	△2,282	
特別損失	10,185	8,175	△2,010	
ソフトウェア評価損	-	3,050	+3,050	
投資有価証券評価損	618	3,758	+3,140	
関係会社株式評価損	-	876	+876	
退職給付引当金繰入額	9,567	-	△9,567	
法人税等	19,829	19,668	△161	
当期純利益	28,157	24,513	△3,644	△12.9%

連結キャッシュ・フロー

(百万円)

	2008年3月期	2009年3月期	増減額
現金及び現金同等物の期首残高	115,854	75,524	△40,329
営業活動によるCF	31,806	46,180	+14,374
投資活動によるCF	△47,925	△70,994	△23,068
(除く、資金運用目的投資)	△37,424	△74,058	△36,634
フリー・キャッシュ・フロー	△16,119	△24,813	△8,694
(除く、資金運用目的投資)	△5,617	△27,877	△22,259
財務活動によるCF	△23,537	△22,414	+1,122
(うち自己株式の取得・処分)	△14,176	△11,797	+2,379
現金及び現金同等物に係る換算差額	△672	△68	+604
現金及び現金同等物の期末残高	75,524	28,228	△47,296

連結受注残高

(百万円)

	2008年3月末	2009年3月末	増減額	増減率
コンサルティングサービス	3,826	3,211	△615	△16.1%
開発・製品販売	19,149	36,369	+17,220	+89.9%
運用サービス(注)	120,223	136,440	+16,217	+13.5%
ITソリューションサービス	139,372	172,810	+33,437	+24.0%
合 計	143,199	176,021	+32,822	+22.9%
うち、翌期分	142,325	175,576	+33,251	+23.4%

(注) 継続的な役務提供を行い料金を頂くサービスについては、各連結会計年度末時点で翌期の売上見込み額を受注額に計上